# 明舞団地街開き 40 周年記念明舞まちづくり公開講座 神陵台地区まち歩きワークショップ記録

主催:兵庫県、都市再生機構、兵庫県住宅供給公社、神戸まちづくり研究所、明舞まちづくりサポーター会議

日時・会場 : 2004年9月18日(土)9:33~12:05 寒風公園自治会館

参 加 者: 19名(スタッフ5名含む)

ナビゲーターを上山氏(コー・プラン) サブナビゲーターを辻氏(環境緑地設計研究所)が務めた。

# 1. 開会挨拶(依藤氏:神戸県民局)

今日は神陵台地区まち歩き講座へのご参加ありがとうございます。多少涼しくなっていますが、まだまだ外は暑いので、充分暑さや交通に注意しながら歩きたいと思います。ご承知の通り、明舞団地街開き 40 周年という一つの区切りの事業として、今回のまち歩き、10 月のシンポジウム、11 月には後期の公開講座を開催します。これは単に 40 周年ということだけではなく、昨年度県で作成した明舞団地再生計画に基づき、具体的な再生の取り組みが進められていきます。是非とも皆さん方には、再生の担い手として、まちづくりや団地再生の取り組みにご支援をいただきたいということで、このようなまち歩きの会を計画しました。2 つの班に分かれてナビゲーターの方と一緒に歩いていただいて、ここがいいとか、ここはもう少し改善すべきだというようなことを見ていただきます。それをこの場に持ち帰ってご議論いただきたいと思っています。午前中の予定ですが、よろしくお願いします。

# 2 . ガイダンス (上山氏)

2 時間半ぐらいのお付き合いですが、よろしくお願いします。最初にそれぞれの班で、どういう回り方をするとか、用意しているポラロイドカメラの係などの役割分担を 10 分ほど打ち合わせていただきます。その後、皆さんはこのまちのことを良くご存知だと思いますが、改めてまちを見るということで、1 時間ほどのまち歩きを予定しています。今回のテーマとして、まちのいいところ、良くないところを再発見しようということで、グループごとに設定したルートに基いて見て回ってください。先ほどの挨拶にありましたが、まだまだ暑いので熱中症にはならないようにくれぐれも注意して歩いていただければと思います。戻って 10 分ほどの休憩の後、約 1 時間、回った成果を班でまとめます。回った感想や意見などを、模造紙やペンなどを使ってまとめたものを、皆さんの前で発表して意見交換をして終了という大きな流れになっています。では、今日はよろしくお願いします。

- 3 . まち歩きにあたっての打ち合わせ (班ごとで、ルート設定や役割分担を行った。)
- 4. その1/まちをあらためて見てみよう! (時計回りと反時計回りでまちを歩いた。)
- 5 . その2/まち歩きの成果をまとめよう!

まち歩きで発見した「いいところ、良くないところ」を班ごとに模造紙にまとめ(KJ法/模造紙については3~4ページ参照) それぞれ発表し合った。その後、若干の意見交換を行った。

#### 1 班の発表

神陵台地区は、皆が非常にいいまちだと思っているということが結論です。いいところから発表します。7~9丁目は非常に防犯意識が高く、防犯の黄色い看板を掲示して意識を高めていこうとしています。非常に自然が豊かで、緑が多いという特徴があります。道路の幅も非常に広く、団地に用の無い車は入って来ない地形です。東から西に抜けるのは神明道路を走り、なかなかいい構造になっています。全部は歩けませんでしたが、公園が非常にいい。イマイチということでは、歩いていて人と出会わない。高齢化が進んでいる証拠ではないかなと思います。明舞団地全体で50歳以上の人が50.5%で半数以上を閉めているというのが明舞団地の特徴でもあります。医療機関、買物、会館などの施設面では、道路沿いに医療機関がいくつかありますが、そこでは充分でないと皆が感じているようです。買物も全部が揃うわけでもありません。3割程度の人が明舞団地以外で買い物をしています。若い人

は車で外へ行っていますが、お年寄りが困るのです。松が丘のトーホーが無くなったことで、明舞センターまでバリアフリーになっていないのでお年寄りが歩いて行けなくて困っているという話がありますが、神陵台地区でも買物は同じではないかという気がします。車や自転車の不法投棄もありました。丘の上なので急な坂道があり、寒風池の水も浄化されていないという指摘があります。すぐそばに神陵台小学校があるのに西脇小学校へ通学しないといけないという校区の問題も出されました。公園の木に名前を表示すればいいなどの要望がいくつか出ました。

## 2班の発表

非常に環境・景観がいいまちですが、南の方は手入れがされていないところもありました。地図に 赤い丸を貼りましたが、斜面が雑草などで覆われているとか、道路の半分だけが掃除されているとい うようなちぐはぐな状態になっているとかがありました。建物の色にしても、全体を考えずに、何を 考えて塗られたのだろうというようなものもありました。いい公園があるのに全然使われずに放置さ れている。これは皆さん方が使い方を出し合って実現していかないと、部分的には良くなっても、全 体的には良くならないのではないかと思いました。いいということは、全体的に樹木が多いとか、公 園が多いとか、非常に羨ましいと思ったのは、水の状態が悪いという批判が出ていましたが、寒風池 という立派な場所があります。鷺が飛んできており環境景観がいいところですが、それをどう守って いくかという問題を、皆さん方自身が持っているのでないかと思いました。バリアフリー問題は、私 の住んでいる松が丘から見ると、バリアは少ないのですが、構造的なバリアの階段やスロープが各所 にあります。それをいかに直してもらうかを要求していかないといけないのではないかと思いました。 それから感心したのは、地域でコミュニティ活動、挨拶運動をやっておられるところがあるようで、 私が挨拶しましたら、非常にさわやかな挨拶が返ってきました。こういう運動は全町でやっていかれ ると非常に良くなるのではないかと思っています。他所から来て注文のようなことを言いましたが、 直せばいいところなどをマップにして、お年寄りの方にも歩いていただけるようになりますと、非常 にいいコミュニティ活動になるのではないかと思いました。

### 意見交換

- ・ 高齢化が進んだまちでは、若い人用の建物、買物の設備、医療機関、保育所などの子育ての機関など、総合的に考えていかないと活性化は図れない。どう考えたらいいのだろうか。
- ・ 団地の活性化と商店街の活性化は全然質の違う話です。旧市街地の活性化もあります。地域の活性 化は、その地域の人が真剣に考えていただいたらいいと思います。若い人がいればいいという訳で もなく、今いる多くの高齢者を大事にしなくてはいけません。今日、宅地の細分化の話が出てきま した。普通は良くないと言われそうですが、活性化という意味では不動産が安くなりますから若い 人が入ってきやすくなります。その辺は良し悪しだなと書きました。
- ・ 松が丘の個人住宅地は 70~100 坪の敷地で、それが半分になってきています。50 坪あれば立派なもので、活性化という意味では非常にいいと思います。ただそれが再細分化されることは問題です。
- ・ 神陵台も我々が見て歩いたところでは、これはいいのではないかという評価がありました。
- ・ 真野のまちづくりに関わった時のリーダーの話ですが、まちづくりは自分たちのエゴをどんどん出すことから始まるのではないかというようなお話がありました。そういう意味では自分たちのエゴを出していかれるということも必要かもしれません。
- ・ うまくまとめていただいてありがとうございました。これを一つのきっかけにして、皆さんの中からいろいろな意見が出てくることを期待しまして終わりにさせていただきたいと思います。今日は第1回ということで神陵台をやらせていただきました。どうもありがとうございました。

# 6. 閉会挨拶(依藤氏:神戸県民局)

皆さん、ご苦労様でした。いろいろな意見をいただきましたので、県としても参考に参加させていただきます。このまち歩きは今日の神陵台が最初で、松が丘、西舞子の方と3回のまち歩きをします。それを踏まえた検討を、10月9日(土)10時からまちづくり広場で行いますので、是非とも4回目の座学にもご参加いただきたいと思います。10月17日(日)には、1時半から明舞センター松が丘ビルでシンポジウムを予定しています。11月2日から毎週金曜日の夜7時から、新しい住まいづくりや高齢者支援の問題などのセミナーを開催します。そちらの方も時間が許す限りご参加いただきたいと思います。今日はどうもありがとうございました。





